



世界YWCA

“Our Spaces, Power Spaces  
YWCA’s Safe Spaces Guide”

## 日本語版発行予告



# 私たちのスペース、パワースペース

YWCAのセーフスペース・ガイド

**定価 1,500円**

(税込・送料別)

翻訳協力:  
東京YWCA  
国際語学ボランティアズILV  
発行:世界YWCA



WorldYWCA



# 『私たちのスペース、パワースペース： YWCAのセーフスペース・ガイド』 日本語版の発行について

職場で、市場で、チャットルームで、アプリ上で、家庭内などで、女性・若い女性・少女は、生涯にわたって多様なスペースの中を旅していくことになります。しかし、しばしばこれらの場は彼女らを快く歓迎する環境にはなっていません。多くが、公式か非公式か、公的か私的か、バーチャルか対面かを問わず、女性・若い女性・少女に本当の自分ではいられないと思い起こさせる場となっています。端的に言えば、多くのスペースは女性・若い女性・少女のためには設計されておらず、彼女らの心身の幸福が優先されていません。

(中略)

セーフスペースは、女性が絶え間ない批判から離れられる、穏やかな環境を作り出すことができます。また、自分たちの弱さをも共有する機会を提供することができます。本当の自分を見せることができるための環境や、自分たちのリーダーシップを実践し続ける場を育むことができます。さらには、コミュニティの絆をつくり、深めるための場にもなり得ます。そして女性・若い女性・少女にとって、帰属意識を感じられる場にアクセスできることは、彼女たちの心身の健康と幸福に不可欠です。

(『私たちのスペース、パワースペース：YWCAのセーフスペース・ガイド』より抜粋)

『私たちのスペース、パワースペース：YWCAのセーフスペース・ガイド』（2022年世界YWCA発行）は、女性・若い女性・少女たちを対象に、セーフスペースの作り方をわかりやすく示した実践ガイドです。YWCAのセーフスペースの基準となる10のポイントを中心に、各ポイントの詳細な解説と実施方法、書き込んだり切り取ったりして使えるワークブックなど、手に取る人に合わせてそれぞれの場に合ったセーフスペースをつくるのに役立ちます。

日本語版は東京YWCA国際語学ボランティアズILVのご協力で作成しています。

**発行時期：2024年12月**（予定）

**価格：1,500円**（税込・送料別）

**配布・販売について：**

- ・発行後、閲覧用として各地域YWCAに1冊ずつ無料でお届けします。販売にご協力ください。
- ・購入予約は日本YWCA事務所（office-japan@ywca.or.jp）までご連絡ください。



## コミュニティのモザイクを作る

このガイドでは、YWCAセーフスペースのギャザリングを実施するのに必要なスキルやプロセス、情報を共有します。参加者はそのスペースに入る時、自分たちの時間が尊重され、皆がギャザリングの目的への理解を共有していることを知っています。これを明確にすることで、参加者が互いを支え合うような形で交流するための目に見えない絆が作られ、ギャザリングが革新的な変革を引き起こす具体的なツールとなるのです。このガイドは、一連のステップ・バイ・ステップの説明を用いて、プロセスを始めから終わりまで案内します。ステップによっては、単純なものも、より複雑なものもあります。このガイドに反映されているイメージは、1つの重要な概念、つまり変革を象徴しています。つなぎあわされたタイルは、多くのピースが1つになってパターンを作ることを表現しています。タイルのサイズや形、色がさまざまであるように、YWCAセーフスペースの参加者も、年齢、人種、階級、宗教、ジェンダー、民族、国籍は多様です。このガイドはセーフスペースのギャザリングを構築するためのツールですが、それぞれのギャザリングは異なったものです。一つひとつのスペースでは、その場での文化的規範や参加者のニーズ、話し合われるトピック、およびギャザリングの全体的な目標が独自に考慮されます。

ガイドには、かなり重い内容のところもありますが、すべてのギャザリングの内容を重たくする必要はないので安心してください。世界中で、YWCAセーフスペースは避難や癒し、学習、成長、そして祝い場となってきました。参加者は集まって知識や懸念、経験を共有し、さらにダンスをしたり笑い合ったり、食べ物を分け合ったりしています。多くの場合、開放的で気軽なスペースで、人々は自分の想像を超えたアイデアを探し始めることができます。セーフスペースを築く時は、楽しむことをお勧めします!日常生活にセーフスペースの実践を取り入れる機会を探しましょう。女性・若い女性・少女が一堂に集まることで生まれるインパクトを認識し、活用しましょう。このガイドは、組織の改革であれ、個人の成長であれ、コミュニティへの参加促進であれ、どんな目的でもあなたをサポートするためにあるということを忘れないでください。



## YWCAセーフスペース・ファシリテーターとしてのあなたの役割

ギャザリングのファシリテーターをしたことがある人も、初めての人も心配ありません!セーフスペースの目的を理解し、ファシリテーターの役割と、ファシリテーターが作りだせる影響を理解することで、あなたは立派なファシリテーターになります。ファシリテーターとは、話し合いを通してグループを導き、参加者と協力して目標を達成し、セーフスペースを育てる原則を守る人です。指名されたファシリテーターは、そのセーフスペースの合意、目標、目的を擁護することで、安全な環境を作り維持することに大きな影響を与えることができます。

YWCAセーフスペースのファシリテーターはすべての多様な女性・若い女性・少女に対して思いやりをもち共感できるように努力します。ファシリテーターは、参加者全員にとって常に親しみやすく近づきやすい存在となることで、一貫してギャザリングの中に安全と信頼をつくります。参加者との協力のうえで、ファシリテーターは充足感やコミュニティの感覚を育て、YWCAセーフスペースに参加する女性が逆境に粘り強く立ち向かい、愛を持って他者に寄り添うことができるよう支援します。



YWCAセーフスペースのファシリテーターは、重要な役割です。魅力的で効果的なファシリテーターになるために、いくつかのヒントがあります。

### 公平性を実践する

共有したい人全員にその機会を与えるようにしてください。あなたはファシリテーターとして、発言をためらう参加者をサポートしたり、発言しすぎる人を注意深く制御したりして、会話の流れを導くように手助けします。

### 話すのでなく、尋ねる

教えるのではなく、話し合いのきっかけを作り、質問し、参加者を会話に引き込むようにしてください。参加者が自分で答えや解決策を思いつくように働きかけてください。参加者に何を考え、何を信じるべきかを教えるのではなく、自由回答形式の質問をして会話を設計する技術を磨いてください。

### インクルーシブ(包摂的)になる

YWCAセーフスペースは信仰、国籍、人種、ジェンダー、セクシュアリティ、能力にかかわらず、希望者はだれでも参加できます。誰もが参加し分かち合う、平等な機会を持てるようにすることがファシリテーターとしての役割です。だれもが自分なりの方法で貢献します。ですから、共有したいと望む参加者全員にその機会を作ってあげてください。

### 積極的に聞く

あなたがその場にきちんと身を置いて話を聞いていることを話し手に身ぶりでも知らせるアクティブ・リスニング(積極的傾聴)をおこなしましょう。そうすることで、話し手は自分が共有したことをあなたが聞いていて、自分の感情や経験を尊重していることがわかるでしょう。

### 柔軟であれ

YWCAセーフスペースで話されたり、明かされたり、学ばれたりすることの多くは計画されたものではありません。個々のセーフスペースは異なったもので、さまざまな感情や参加レベルがあります。YWCAセーフスペースのファシリテーションは「万能」な方策ではありません。注意深く参加者のニーズを認識することで、参加者をサポートできるように調整したり、再構築したりするようにしましょう。

### するどい観察者になる

参加者のちょっとしたしぐさやまなざし、表情には、参加者がギャザリングの中で感じていることが表れるので、それらに注目しましょう。会話の中で表面化しているかもしれない不一致、トリガーなどの問題に対処する方法を見つける助けになります。

### フィードバックを求める

セーフスペースとファシリテーションをどのように改善するかについて、参加者のフィードバックを確認しましょう。建設的なフィードバックを受け取ると傷つく人もいますが、これはリーダーシップ・スキルを学び、向上させる機会であることを忘れないでください。

### クリエイティブになる

セーフスペースで話し合われるトピックの中には重いものもあります。参加者をできるだけ楽しく活発なアクティビティに参加させて、グループのアイデンティティを育て、帰属意識を高め、緊張をほぐしてください。



ギャザリングで説得力のある学びやストーリーに出会ったら、このガイドをよりよくするために、ぜひ私たちに知らせてください。このガイドは、私たち全員にとって継続的な学びの旅であり、若い女性が若い女性のために作ったものです。

すべてを知っている必要はないことを忘れないでください！手に負えない状況があれば、解決策をブレインストーミングするようグループの人に助けを求めましょう。ファシリテーターの役割はギャザリングを通してグループを導く手助けをすることで、話し合われる課題について専門家としてふるまうことではありません。何が達成されるかではなく、参加者がどのように関わるかということに焦点を当て、あなたの役割を考えてください。ファシリテーターであることに加え、あなたもまたセーフスペースの参加者なのです。自身の考えや経験を共有しながら、客観的にファシリテートする方法を探ることが重要です。

グループによっては、ファシリテーターを交代制にしたり、ギャザリングごとに役割と責任を分担する複数のファシリテーターがいると有益な場合もあるでしょう。交代でファシリテーターを務めるのは、参加者が新しいスキルを身につけ、セーフスペースを維持する責任を分かち合い、ファシリテーターの燃え尽きを減らすのによい方法です。ファシリテーターの交代制がなくても、セーフスペースを維持するのは参加者全員の責任なのです。

## セーフスペースを特徴づける10の基準

実践としてのYWCAセーフスペースは、会話・コミュニティ・絆づくり・集団としてのアクションを支援する具体的なステップによって、セーフスペースづくりに取り組むための方向性を示しています。すべてのYWCAセーフスペースの中心にあるのは、10の「特徴づける基準」です。これらの基準は、セーフスペースを育むために不可欠であり、YWCAセーフスペースであることが意味する価値とベスト・プラクティスを守るためになくしてはならないものです。参加者のニーズや状況に合わせ、これらの基準をカスタマイズして採用することが推奨されます。

「10の基準」は、女性の権利・リーダーシップ・ジェンダー平等を支援し変革をもたらすために地域社会で活動してきたYWCAの長年の経験から生まれたものです。これらの基準を真摯に実践することで、私たちは皆、本物の自分をさらけ出し、自らの感情や考えや願いを表現できるセーフスペースの一部になることができます。これらの「10の基準」は、YWCAセーフスペースの集まり(ギャザリング)の基盤になります。一つひとつの基準は、別々のタイルで表されます。それぞれ単独でも重要ですが、すべてを組み合わせると、変革のためのスペースが生まれます。タイルのパターンの場合と同じように、各々のピースを結合するのは接着剤です。YWCAセーフスペースの集まり(ギャザリング)では、参加者の間に築かれた人間関係とつながった絆が接着剤になります。私たちは、これらの「特徴づける基準」がつながり合うことで、変革のためのスペースを生み出す環境を強固なものにできると信じています。



YWCAセーフスペースを特徴づける「10の基準」は次の通りです。

## 1 尊厳と敬意

セーフスペースは、相互尊重の文化と尊厳の文化を大切にしています。これらのスペースは、その場にいる人どうしの信頼を育み、一方的に決めつけられて判断されたり差別されたりすることを恐れることなく、互いに支え合い、刺激し合い、励まし合い、認め合うことのできる場です。

## 2 アクセスのしやすさ

セーフスペースは、アクセスしやすい中心部の便利なエリア、場所、またはプラットフォームでおこなう必要があります。安全とプライバシーを確保し、すべての人がアクセスできるよう、参加するために必要な宿泊施設やさまざまなツールを提供します。アクセスしやすいセーフスペースは、移動型プログラムや地方ネットワークを利用して、遠隔地や孤立したコミュニティへのアウトリーチを優先し、バーチャル・プラットフォームとしてはアクセスしやすく、使いやすく、機密性が守られ、暴力がないものでなければなりません。

## 3 インクルーシブ(包摂的)であること

セーフスペースは、そこにいるすべての人がどのようなアイデンティティであるかに関係なく、自由に、またオープンに、分かち合うことができ、尊重されていると感じることができるようサポートします。また、あらゆる多様性を持つ参加者を受け入れ、歓迎します。

## 4 安全とプライバシー

セーフスペースは、参加者の安全とプライバシーを確保します。そこで交わされている会話についての秘密は守られ、情報やコンテンツを外部に共有する場合には、参加者の同意を得る必要があります。

## 5 信頼とコミュニティ

セーフスペースは、参加者が集まってオープンに自分自身の経験を話したり、自分の考えや課題やトラウマについて話し合える環境を整えます。機密性を保ち、すべての人が認められ、サポートされていると感じられるようにすることによって、参加者の連帯感と信頼を築きます。

## 6 全人的なアプローチ

セーフスペースは、参加者の生活に影響を与えるさまざまな側面や状況をよく考えを考慮に入れます。これらのスペースは、参加者の実際のニーズに合った情報やサービスを提供します。

### ジェンダー公正とジェンダー平等

ジェンダー公正とジェンダー平等とは、女性、男性、少女、少年、そしてすべてのジェンダーの人々が性の如何を問わず平等の権利、待遇、責任や機会均等などの面で恩恵を受けられる状態をいいます。ジェンダー平等とは、同じであることを意味するものではありません。ジェンダー平等は均等の権利と機会がすべてのジェンダーの人々に提供されることを目的としていますが、女性やジェンダー・マイノリティの人々が、年齢、民族、人種、能力、性的指向などといった他の要素で直面する構造的な障壁については扱っていません。

ジェンダー公正は、弱い立場に置かれた人々がそれらの機会にアクセスし権利を得ることができるように、公平性と正義を実現することを目的としています。

### 目撃した人の役割

いじめやスペースの間違った使い方を見たとき、そのスペースにいる全員が責任を持って行動を起こしましょう。私たちが皆、そうした行為を指摘したり、そういった状況について率直な会話を行ったり、修復するにはどのような行動がよいか探ったりする役割を担っています。



## 7 パートナーシップと説明責任

セーフスペースは、コミュニティを実践し、リーダーシップを実践し、自分自身や他者に責任を持ち、特に広い地域社会へ貢献するための場として機能します。これらのスペースは、ジェンダー平等や女性の権利といった前向きな変化を引き起こすために存在します。

## 8 正確で信頼できる情報

セーフスペースは、参加者が必要なリソースにアクセスして十分な情報を得た上で、それに基づいた選択ができるよう、エビデンスに基いた正確な情報の共有を進めます。

## 9 リーダーシップと参加

女性・若い女性・少女が主導するセーフスペースは、あらゆる年齢の多様な参加者に安全でインクルーシブ(包摂的)でエンパワーされる場を提供します。これらのスペースは、参加者が変革の担い手となるようエンパワーするために欠くことのできない要素として、リーダーシップを高めることとインクルーシブに参加できることに重点を置いています。

## 10 世代を超えた協力

セーフスペースは、世代を超えた対話や分かち合い、メンターシップや協働、協力といった支え合う関係性を創り出すことを歓迎します。これらのスペースは、リーダーシップ・スキルの養成をとくに重視しながら、異なる年齢層の間での尊重と平等に重点を置きます。

モザイク画が、いくつものピースが集まって一つの創作物となるように、YWCAセーフスペースは、人々が集まって一つのユニークなグループを形成するものです。一人ひとりの実体験、知識、そして視点が、参加者を互いに結び付けます。それぞれの「特徴づける基準」はモザイクの断片です。基準のすべてが、セーフスペースの実施のために重要ですが、あなたが参加しているスペースによっては、ある基準が他の基準よりも強い重みをもつこともあるかもしれません。その断片の大きさは、参加者のニーズ、扱う話題のセンシティブさ、文化的規範などによって変動します。ある基準が、他の基準よりも重要な意味を持つかもしれません。このような場合、その断片はより大きなピースとして表現されます。

例えば、ある集会の目的が、性と生殖の健康の問題を議論することである場合、こうした議題がタブーまたは違法とされているコミュニティでおこなうときは、「安全とプライバシー」、「信頼とコミュニティ」、および「正確で信頼できる情報」の基準を優先することになります。このような会話は特にデリケートなものである可能性があるため、機密性、安全性を確保し、参加者が正確な情報を受け取れるようにすることが最も重要です。そうしないと、参加者の身体や精神に危害が及ぶ可能性があります。

また、別のグループが政治参加の重要性についてコミュニティを教育することを目標にした場合、これらの集会では、「リーダーシップと参加」、「世代を超えた協力」といった基準が優先されるでしょう。



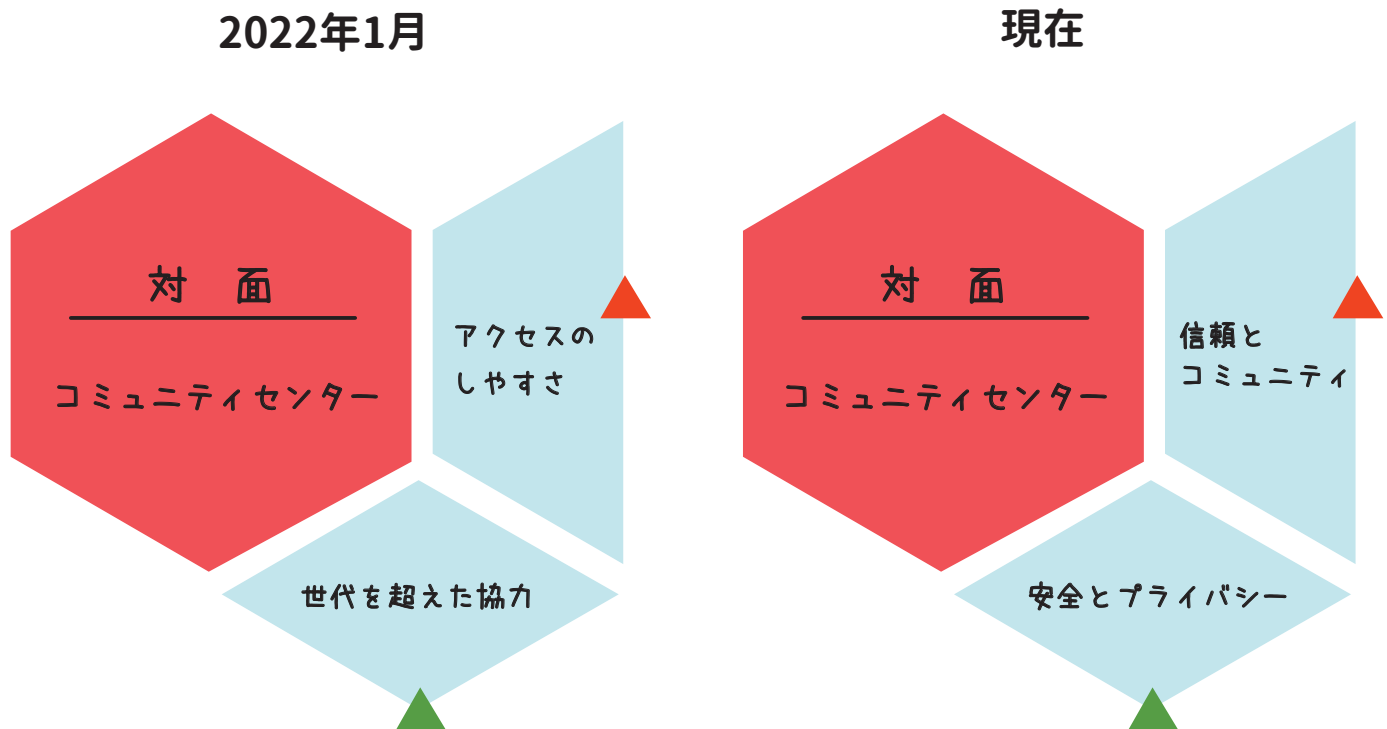
## セーフスペースのモザイクを作る:アクティビティ

ファシリテーターとしてセーフスペースを計画する際、ここにあるピースを使用してモザイクを作ってみてください。それにより、そのスペースで参加者が何を必要としているかが明確になります。例えば、集会のテーマが女性の健康に焦点を当てている場合、以下の基準が優先されるでしょう。

「正確で信頼できる情報」、「世代を超えた協力」、「リーダーシップと参加」、「尊厳と敬意」

ギャザリングに参加することは、あなた独自のタイルを敷き詰めて美しいパターンを作り、コミュニティのモザイクづくりに貢献することです。ここでは、いくつかのピースを使い、意図をもってセーフスペースのモザイクをデザインする具体的な方法を紹介します。

例えば、コミュニティAが2022年1月から現在までにどのように発展したかを見てみましょう。



投票者登録のための対面でのギャザリングでは、「世代を超えた協力」はすでに達成されていますが、「アクセスのしやすさ」を優先する必要があります。

数カ月間定期的集まった結果、ギャザリングは発展し、今では被害から立ち直りつつあります。「信頼とコミュニティ」および「安全とプライバシー」が、コミュニティAの現在の最優先基準です。